



平成21年10月例会

とき： 平成21年10月5日（月）
場所： 堂島ホテル

【第1部】例会

15:00～16:30

担当：業務委員会

会場：6F「HUDSON(ハドソン)」

司会：松村和夫業務委員長

1. 開会挨拶：西村清志会長
2. 役員会報告：西邦弘運営・涉外担当副会長
3. 委員長報告：業務・情報・技術・会員の各委員長
4. 行事報告：鈴木雄次情報副委員長
5. 賛助会員技術紹介：

①高強度せん断補強筋について

高周波熱鍊株式会社 小松 貴昭 氏

②耐震プレース工法『B-U Pプレース』

岡部株式会社 渡辺 亨 氏

6. 技術委員会報告：前川忠弘技術委員長

「鉄筋工事施工者からみた要望事項と

改善提案について」

㈱川崎組 川崎隆志氏、恵谷鉄筋 恵谷信氏

㈱長木鉄筋 長木鉄次氏

【第2部】講演会

16:40～17:50

担当：情報委員会

会場：6F「HUDSON(ハドソン)」

司会：生月美穂情報副委員長

1. 主旨説明：樋笠康男情報委員長
2. 講演：「静的非線形荷重増分解析を利用した建築物の地震応答評価」
大阪大学 倉本 洋 教授
3. 質疑応答
4. 謝辞：稻葉繁夫事業担当副会長

【第3部】懇親会

18:00～19:30

担当：会員委員会

会場：3F「AMMBER(アンバー)」

司会：土野池正義会員委員長

1. 主旨説明 土野池正義会員委員長
2. 開会挨拶 西村清志会長
3. 乾杯挨拶 長谷川薰会員委員
4. 懇親会 生月美穂情報副委員長
5. 閉会挨拶

情報委員会担当例会

政権交代が起こりました、国土交通省の大蔵も変わり、さて建築業界に新しい風は吹くのでしょうか。輝かしい未来を描きながらも耐震診断に追われる毎日で、現在の構造設計者は激務のようです、皆様お体にはお気を付けいただいてがんばりましょう。

今回の例会は、前回総会の鉄骨関係の話題に続きましてRC関係の報告や講演を企画致しました。鉄筋工事施工者による要望や改善提案の報告に、大阪大学の倉本洋教授に建築学会賞を受けられた論文について御講演いただきます。施工技術における現状の把握、また新しい研究の知識吸収と、皆様に役立つ内容をお届け致します。

情報委員長 樋笠康男

倉本先生のプロフィール

【学歴】

大阪工業大学	工学部	建築学科	工学士	1984.3
大阪工業大学	工学研究科		工学修士	1986.3
東京大学	工学研究科		博士(工学)	1992.7

【職歴】

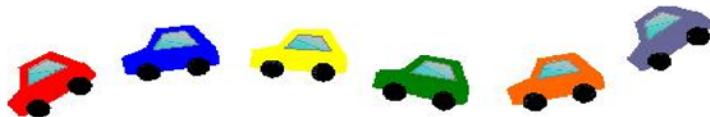
(株)鴻池組	本社技術研究所	研究員	1986.4
横浜国立大学	工学部建設学科	助手	1991.4
建設省建築研究所	第四研究部	研究員	1993.6
コーネル大学(米国)	土木・環境工学科		1996.10
建設省建築研究所	耐風研究室長		1999.4
国土交通省建築研究所	国際研究協力官		2001.1
豊橋技術科学大学工学	助教授		2001.9
京都大学	防災研究所	非常勤講師	2003.4
豊橋技術科学大学	工学部	助教授	2004.3
独立行政法人建築研究所	客員研究員		2004.8
社団法人建築研究振興協会	技術顧問		2004.9
豊橋技術科学大学	工学部	准教授	2007.4
大阪大学大学院	工学研究科	教授	2008.4

【研究内容】

建築耐震工学・鉄筋コンクリート構造
鋼コンクリート合成構造

【最近の主な業績】

著書	鉄筋コンクリート造建築物の性能評価ガイドライン	技報堂出版	2000.8
著書	改正建築基準法の構造関係規定の技術的背景	ぎょうせい	2001.3
特許・実用新案・意匠	既設建物の耐震補強構造及び耐震補強工法	2005.4	
特許・実用新案・意匠	耐震補強工法及び補強ピース		2006.6
著書	建築物の耐震性能評価手法の現状と課題 一限界耐力計算・エネルギー法・時刻歴 応答解析—	日本建築学会	2009.2
受賞	2009年日本建築学会賞(論文)		
		日本建築学会	2009.5



平成21年5月総会報告

総会の感想

とき：平成21年5月25日（月）

場所：堂島ホテル

〔第1部〕 総会		14:00～15:00
担当	業務委員会	会場：6F「HUDSON(ハドソン)」
司会	新保勝浩業務委員	
1.	開会挨拶	西村清志会長
2.	定数確認	谷尾俊弘事務局長
3.	議長選出	
4.	議事録署名人選出	
5.	議事	第1議案 平成20年度活動報告 第2議案 平成20年度決算報告 第3議案 平成20年度監査結果報告 第4議案 平成21年度活動方針 その他報告事項
6.	閉会挨拶	西邦弘運営・涉外担当副会長
〔第2部〕 技術紹介および研修会		15:15～17:30
担当	会員委員会	会場：6F「HUDSON(ハドソン)」
司会	土野池正義会員委員長	
1.	技術紹介	「大臣認定を取得した収縮抑制コンクリート」 コンクリートの収縮ひび割れ制御の最新情報 太平洋セメント㈱関西支店 技術部 小倉信樹氏
2.	研修会	「鉄骨技術の最新情報」 「鉄骨造の設計・製作・検査・監理の最新情報」 司会進行 ㈱伸構造事務所 中本明会員副委員長 ペネラー(AW・JSSC・CIW・OTK・KSE)
〔第3部〕 懇親会		18:00～19:30
担当	会員委員会	会場：3F「AMMBER(アンバー)」
司会	報国エンジニアリング㈱	中村紀子さん
1.	主旨説明	土野池正義会員委員長
2.	開会挨拶	西村清志会長
3.	新入会員紹介	
4.	乾杯挨拶	藤尾憲一会員副委員長
5.	懇親会	ビンゴゲーム
6.	閉会挨拶	稻葉繁夫事業担当副会長

去る5月25日(月)、堂島ホテル(6F)において、第37回(2009年度)KSE会総会が開催されました。新井泰夫議長の議事進行にて、多数の会員の皆様の出席を得て全ての議事を無事終了する事が出来ました。決議いただいた議事資料にて、1年間のKSE会運営を推進いたします。会員・賛助会員の皆様、大変ありがとうございました。

総会第2部においては、鉄骨造関係技術の最新報告を会員・賛助会員の各氏に、中本副委員長の司会進行にて、鉄骨技術の最新報告をしていただきました。ご協力いただきました皆様に、誌面をお借りして、御礼を申し上げます。

会員委員長 土野池 正義



役員会報告

とき：2009年9月14日(月) 18:00～19:00

場所：かに道楽 梅田店

出席者：西村清志会長、西邦弘副会長、稻葉繁夫副会長、谷尾俊弘事務局長

松村和夫業務委員長、前川忠弘技術委員長、樋笠康男情報委員長

佐久間周治監事、永谷芳郎、新保勝浩、浜田富枝、長谷川薰、柄尾実の各理事

報告事項

- 役員会式次第、各委員会の報告書、かわら版の原稿、10月例会の式次第案、第35回公開講演会開催の関係資料、12月例会開催予定案、新日鐵エンジニアリング・岡部の講演会・商品説明会の資料、2010年度版CDにおける賛助会員の広告掲載費用について、等の資料が提出されて説明があった。
- 樋笠情報委員長より委員会の報告書の説明と10月例会の概要説明および第2部の講師についての説明が行われた。また11月16日(月)開催予定の第35回公開講演会の内容について説明が行われ、講師紹介(名古屋工業大学 市之瀬教授)も行われた。
- 谷尾事務局長より、会員委員会の委員会報告が行われた。メーカー主体の講演会(和田先生が講師)の依頼が来ているが、和田先生のスケジュールが年内は取れない為、来年には利用可能であるとの説明が行われた。
- FASAの報告が西村会長より行われ、10月30日(金)に総会を行う予定。先立ってWEB会議を行う予定。FASAのNPO手続きを仙台で行っている。

審議事項

- 西村会長より挨拶、会長職を二期4年務め、次期役員改選において退任する旨の説明が行われた。辞任について挙手による賛否が取られ、全員一致で承認された。
- 役員の欠員は役員より推薦。委員会や例会によく出席している正会員から推薦してほしい。
- 松村業務委員長より、次年度の役員改選についてのスケジュールとその方法についての説明が行われた。新役員の補充完了までは現会長が担当し、新会長の選定については、業務委員会委員の前畠氏を委員長とした選舉管理委員会を立ち上げ、会長決定の任に当たる。との役割説明も行われた。
- 西副会長より、役員選出方法(留任意思決定と補充)・会長選任の方法について挙手による賛否が取られ、全員一致で賛成し、可決承認された。

委員会報告

開催日：平成21年8月31日(月)、pm6:00より

A、12月担当例会の件

岡部等のメーカーの共催講演で東京工業大学教授 和田章先生の「鋼構造の耐震性能が建物の耐震性に与える影響について」と題する、無料講演の案内が届いているが、これを12月例会第2部に使えるとの提案があった。例会は11月30日(月)からを予定。

B、構造設計業務委託契約書・同契約約款の原案について 松村委員長提出の構造設計業務委託契約書・同契約約款の原案について、意見交換をおこなった。原案についての説明と各委員からの提案・意見・注意事項などの議論がおこなわれた。次回開催の業務委員会までに、各委員は内容の詳細確認を行い、問題点などを調整することとした。

次回の開催予定日：10月19日(月)とする。

業務委員長 松村 和夫

平成21年度第2回情報委員会を8/20(木)に開催

1. 2009年度版CDの発売状況報告

・委託も含めて525枚を配布済み。

2. 10月例会の役割分担について

・かわら版作成、第1部行事紹介、プロジェクト操作、会場写真、第2部司会、等を準備する。

3. 11月公開講演会の内容について

・11/16(月)建設交流館グリーンホールにて、13時から17時で予約済み、名古屋工業大学建築・デザイン工学科教授 市之瀬敏勝先生に講演していただく。

4. 次回 情報委員会の日程

・11/5(木)17:30～19:00の予定。

KSE事務局会議室にて、今後いままでより1時間遅らせての開催とする。

情報委員長 横笠 康男

平成21年度 技術委員会・設計標準図作成部会
6月10日 第1回技術委員会を開催。

6月17日 第1回設計標準図作成部会を開催。

8月26日 第2回技術委員会、設計標準図作成部会を大阪広域生コンクリート共同組合にて開催。JIS, JASS5の改訂について勉強会等、意見交換を行った。

平成21年度 技術交流会

4月23日 第38回技術交流会

ピロティ建物に関する話題、AW検定協議会について

7月28日 第39回技術交流会

中国の建築構造について、鉄筋工事施工者から見た問題点と改善方法につい

てを開催。



技術委員長
前川 忠弘

8/21(金) ジャパンパイル関西支社に於いて、第1回会員委員会を開催しました。見学・研修会の候補として、姫路城改修工事、フジテック工場、耐震補強プレース現場、クボタGコラム工場見学等が提案されたが、決定に至らず次回委員会にて、詳細を決定する。

東京工業大学和田教授の講演会の提案を岡部様からいただきました。開催形式は和田先生のスケジュールを考慮して次回委員会にて決定する予定です。

会員委員会親睦コンペについては、10月若しくは11月の開催予定です。

会員委員長 土野池 正義

関西PC研究会報告

平成21年7月18日(土)、大阪ビジネス会議センタービル地下1階にて、WG 13:00～14:00, 本会 14:00～17:00で開催されました。

次回は平成21年10月17日(土)、同会場、同時刻で開催予定です。

第74回 KSEゴルフコンペの案内

平成21年11月17日(火曜日)

8時21分 アウトイン同時スタート

集合8:00 岩守 関西クラシックゴルフ倶楽部

〒673-1123 兵庫県三木市吉川町湯谷567

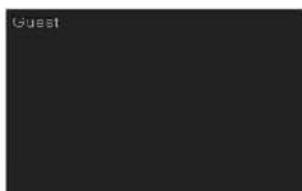
TEL:0794-72-1231, FAX:0794-72-1446

会費 5,000円

今秋もKSEゴルフコンペを開催する季節となりました。開催地は丘陵コースですが全体にフラットで、各ホールとも自然林で囲まれた庭園風の美しいコースです。清水コースはフラットで、自然の池が大きな戦略要素となりコースの景観を引き締めています。湯谷コースは林間コースですが変化に富んだ戦略性豊かなホールが多いようです。大洞コースは湯谷コースと対照的に明るいホールが多く、全般的に庭園風で美しいコースです。賛助会員の方々におかれましては、正会員とのコミュニケーションを十二分に計れるコンペです。また、正会員の方々におかれましては、仕事に暫しの憩いにご参加下さい。歴史のあるKSEゴルフコンペに奮って御参加を賜りたく、お願ひ申し上げます。



KSE会ゴルフコンペキャプテン 長谷川 薫



NPO-FASA
WEB会議の模様
8/28(金)準備, 9/24(木)に
開催。仙台・東京・KSE
・和歌山・福岡・鹿児島が
参加。

NPO-FASA総会案内

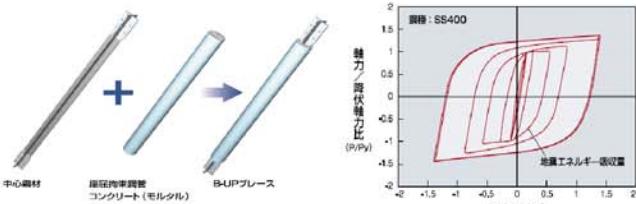
日時：平成21年10月30日(金)
会場：仙台ホテル 宮城県仙台市青葉区中央1丁目
1. 総会 13:30～15:00 2F 瑠璃の間
2. 講演会 15:15～16:45 2F 瑠璃の間
『五重塔はどのように造られてきたか』
講師：東北工業大学名誉教授・工学博士
小野瀬 順一 氏
3. 懇親会 17:00～19:00 5F オリエンタル
会費：6,000円
上記予定で開催されます。

賛助会員

ピーアップ(B-UP)プレース工法

B-UPプレースは、中心鋼材を鋼管とコンクリートで拘束し、座屈することなく安定的に塑性化するようにしたプレース材です。中心鋼材とコンクリートの間には特殊な緩衝材を用いているため、鋼管とコンクリートには軸力が加わりません。これにより、引張と圧縮が併に同性状の安定した履歴特性をもつ、韌性に富み耐震性能に優れたプレースとなっています。

性能に関しては日本建築センターの一般評定を取得しています。



【問い合わせ先】

岡部(株)ベースパック事業部西部営業部
山久保
TEL. 072-960-3790

11月例会の案内

とき： 平成21年 11月 30日(月)
場所： 堂島ホテル
担当： 業務委員会



第35回公開講演会案内

日時：平成21年11月16日(月)
15:00～17:00
演題：『建築学会RC規準改訂の動向』
—壁の取扱いを中心に—
講師：名古屋工業大学 建築・デザイン工学科
教授 市之瀬 敏勝 先生
会場：建設交流館 8階グリーンホール
大阪市西区立売堀2-1-2
参加費：無料
定員：250名(定員に成り次第〆切)
後援：(社)日本建築構造技術者協会 関西支部

技術紹介

ウルボンせん断補強筋

革新的な評定を取得いたしました！

高強度せん断補強筋(1275N/mm²級)

- 国住指第358号 認定番号MSRB-9009
- 日本建築センター評定BCJ評定-RC0220-03
- 汎用設計ソフトはユニオンシステム株式会社
・SuperBuild/SS3に9月8日導入済み。

(財)日本建築センターの評定を得た新たな設計指針(表-2参照)を使用することで、設計用せん断力算出のための割増し係数を「1.0」とすることができます。せん断補強筋量が一次設計で決まらず、二次設計で決ることにより、1275ウルボンせん断補強筋の強度を有効に発揮することができます。

NETUREN
高周波熱練株式会社

〒141-8639 東京都品川区東五反田2-17-1
TEL. (03)3443-5445 FAX. (03)5488-7538
名古屋 TEL. (052)232-2861 FAX. (052)219-1581
大阪 TEL. (06)6353-7110 FAX. (06)6353-7124



【発行】関西建築構造設計事務所協会 情報委員会

〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町2番2号

東興ビル406

TEL: 06-6763-8205, FAX: 06-6763-8206

編集長：樋籠康男 梶長田建築事務所

発行日：平成21年10月5日 通巻44号